

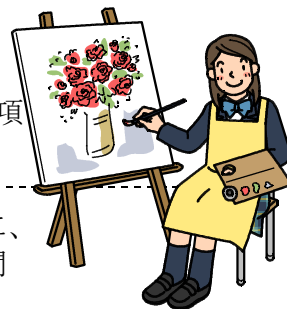


部活動のオフシーズンについて(お願い)

今年度も「12月を部活動のオフシーズンとして、週3回以上の休養日を設ける」ようにします。

これは、郡内中学校で取り決めている、下の「部活動の基準」留意事項(6)の規定に沿って実施するものです。

(6) 児童・生徒が十分な休養を取ることができるようにするとともに、多様な活動を行うことができるように、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。



12月から年末年始にかけて学校の部活動のない日が少し多くなります。生徒の皆さんには、放課後や休日の時間を有効に活用できるよう、自分の計画を持つことをおすすめします。

いつもより勉強時間を増やして苦手克服に努めたり、授業で気になったことを深く調べたりするのもいいと思います。また、生徒会活動や係活動に力を入れたり、趣味や特技に磨きをかけたりするなど自己研鑽のために活用するのも素晴らしいことです。学校でも、「時間の有効活用」を視点として生徒に指導していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

入賞おめでとう!!「税についての作文」

■東北地区納税貯蓄組合連合会 会長賞
H・Mさん(2年2組)

2年生のH・Mさんが「税についての作文」で見事入賞を果たしました。大変おめでとうございます。12月6日には、大曲税務署長さんが来校し表彰式を行いました。

Mさんは、7月の大雨災害をきっかけに、暮らしを守る税の大切さや将来の納税者としての役割を深く考えたようです。作文は裏面に掲載しています。ぜひご覧ください。



小学校への乗り入れ授業を行っています。



今年も中仙地区の小学校で、中学校教員による乗り入れ授業を実施しています。11月27日(月) I・R先生が今年最初の乗り入れ授業を豊成小で行いました。写真は跳び箱の模範演技をするR先生です。

乗り入れ授業では、中学校の先生方から専門的な指導を受けることができますし、中学校の授業の雰囲気を知ることができます。また、中学校の先生方も小学生の様子を知り、入学後の指導に生かすことができます。小中の円滑な接続に向けた大事な取組です。乗り入れ授業は、このあと中仙小(5年社会・6年理科)清水小(6年国語)でも実施する予定です。